

◆2024年8月の新刊

日本キリスト教団出版局

皆川達夫セレクション

2024年8月23日 刊行予定

ルネサンス古楽の記譜法

白符計量記譜法入門

みな が わ た つ お
皆川達夫 著

音楽史学者。1927年東京生まれ。東京大学文学部卒業、同大学院修了、中世・ルネサンス音楽史専攻。立教大学名誉教授。全日本合唱センター名誉館長。元東京大学、東京藝術大学、慶応義塾大学講師。中世音楽合唱団主宰。2020年4月19日帰天。

ひ ぐ ち り ゅ う い ち み や ざ き は る よ
樋口隆一 / **宮崎晴代** 監修

明治学院大学名誉教授

武蔵野音楽大学・昭和音楽大学および大学院・東京藝術大学音楽学部非常勤講師

15・16世紀ルネサンス音楽で使用された「白符計量記譜法」の解読は、五線譜に慣れ親しんだ現代人には難しい。長年中世音楽合唱の普及に尽力した西洋音楽史学者が、ルネサンス期の楽譜を原典で歌う上で必須の知識を、豊富な実例・譜例を交え初学者向けに解説。

B5判・上製・64頁・定価3,080円（本体2,800円＋税）

ISBN978-4-8184-1168-5 C3073

目次

その1 音符・休符
その2 完全／不完全分割、不完全化・2倍化①
その3 不完全化・2倍化②、黒符
その4 不完全化・2倍化③
その5 リガトゥラ（連結音符）①

その6 リガトゥラ（連結音符）②
その7 ムジカ・フィクタ（半音変化）
その8 プロポルツィオ（比例）
その9 セミプレヴィスの3分割
その10 完全分割と完全分割（3×3）



シリーズ案内

【既刊】『宗教音楽の手引き』 定価1,540円

【続刊】『音楽も人を救うことができる』

2024年10月刊行予定